

日本生物学的精神医学会

会 員 通 信 第 49 号

目 次

1. 日本生物学的精神医学会理事会議事録	倉知正佳 (理事長)
----------------------	------------

日本生物学的精神医学会理事会議事録

日 時：2007年3月3日(土) 12:00～14:30

場 所：TKP 御茶ノ水ビジネスセンター

「カンファレンスルーム 8」

出席者：15名

倉知正佳 (理事長), 尾崎紀夫, 齋藤利和,
武田雅俊, 中村純, 西川徹, 野村総一郎,
三國雅彦, 本橋伸高 (以上理事),
加藤忠史, 曾良一郎, 平安良雄 (以上新理
事), 大久保善朗, 林拓二 (以上監事)
久住一郎 (会長代理)

欠席者：11名

小山司 (会長), 大森哲郎, 神庭重信,
染矢俊幸, 丹羽真一, 前田潔, 松岡洋夫,
山脇成人, 渡辺義文 (以上理事),
加藤進昌, 米田博 (以上新理事)

(順不同, 敬称略)

議 題：

1. 前回 (2006/9/14) 理事会議事録承認につ
いて
2. 理事長報告
3. 第28回年会決算報告
4. 各委員会報告
 - 1) 総務委員会 (武田理事, 大森理事)
 - ①理事選挙結果報告
 - ②理事長選出の件
 - ③新委員会構成について
 - 2) 国際交流委員会 (神庭理事, 齋藤理事)
 - 3) 編集委員会 (松岡理事, 野村理事, 中村
理事)
 - 4) 財務委員会 (三國理事, 前田理事)
 - 5) 倫理委員会 (尾崎理事, 丹羽理事)

6) 将来計画委員会 (渡辺理事, 山脇理事)

①創薬シンポジウムについて

5. 国際学会発表奨励賞選考の件 (染矢理事,
西川理事)
6. WFSBP 報告 (尾崎理事)
7. 第29回年会準備状況報告 (小山会長)
8. 第30回年会開催について (倉知次期会長)
9. その他

1. 理事選挙結果報告

総務委員会 (武田理事) 報告として, 本理事選
挙結果を反映した理事会となるため, 初めに選挙
結果の報告があった。

1) 理事選挙結果報告

1月20日に開票を行い, 開票結果と理事長
との討議により以下の通りの新理事を選出し
たことが報告された。

小山 司 (北海道大学)
加藤 忠史 (理化学研究所)
加藤 進昌 (東京大学)
平安 良雄 (横浜市立大学)
米田 博 (大阪医科大学)
本橋 伸高 (山梨大学)
曾良 一郎 (東北大学)

また, 監事について以下の2名の留任が提
案され, 承認された。

林 拓二 (京都大学)
大久保善朗 (日本医科大学)

2) 委員会構成の件

委員会構成について以下の通り提案があ
り, 旧理事の参加も含め承認された。

<総務委員会>

委員長 大森 哲郎
小山 司 (新理事)

<国際交流委員会>

委員長 神庭 重信
齋藤 利和
尾崎 紀夫 (旧理事)
武田 雅俊 (旧理事)

<編集委員会>

委員長 野村 総一郎
中村 純 (広報担当)
曾良 一郎 (新理事) (編集担当)
松岡 洋夫 (旧理事)

<財務委員会>

委員長 前田 潔
米田 博 (新理事)
三國 雅彦 (旧理事)

<倫理委員会>

委員長 丹羽 真一
本橋 伸高 (新理事)
尾崎 紀夫 (旧理事)

<将来計画委員会>

委員長 加藤 進昌 (新理事)
平安 良雄 (新理事)
渡辺 義文 (旧理事)
山脇 成人 (旧理事)

<学術賞委員会>

委員長 西川 徹
加藤 忠史 (新理事)
染矢 俊幸 (旧理事)

< Associate Secretary Treasurer of WFSBP (2005-2009) >

尾崎 紀夫 (旧理事)

3) 理事長の再任

倉知正佳理事長の任期が終了するのを受け、再任が提議され承認された。

2. 前回理事会 (2006/9/14) 議事録承認について
議事録 (案) が配布され、確認された。

3. 理事長報告 (倉知理事長)

倉知理事長より、挨拶があり、第28回年会の成功と会長補助金返還としての寄付に対し尾崎理事 (岡崎会長の代理として) に謝辞が述べられた。

4. 第28回年会報告

尾崎理事より第28回年会の収支計算書 (暫定) について説明され、適切に処理されていることが確認された。また、会長補助金の返還として寄付があったことが報告された。

5. 各委員会報告

(1) 国際交流委員会 (齋藤理事)

1) WFSBP International ないし World Congress の開催を招致することが提案され、2011年のバリ大会の後に開催することを目指して Regional Meeting を開催するなど活動していくこと、4月のチリでの Board Meeting に提案することなどが提案され、その方向で行動していくこととなった。

2) Regional Meeting を International ないし World Congress の招致を目指す一環として開催することが検討された。財政的な問題もあり、年会とのジョイントとすることが提案され、来年の富山での第30回年會を Asia-Pacific Regional Meeting とのジョイントとして開催することが検討されることとなった。

3) WFSBP の事務代行会社に変更されたことが説明された。

4) WFSBP 等の国際学会への日本から提案のシンポジウム等に対する援助について委員会にて検討されることとなった。

5) The World Journal of Biological Psychiatry の PDF などの電子化については賛成の方向で提案していくこととなった。

6) 尾崎理事の後任について検討され、引き続き検討することとなった。

(2) 編集委員会 (中村理事)

ホームページの改訂について、委員会報告などを掲載するため各委員長に執筆依頼していることが報告された。

(3) 財務委員会 (三國理事)

三國理事より2006年度仮決算が提示され、まだ未確定の部分があるが概ね適切に運営されていることが確認された。最終的

な決算書は次回理事会にて報告される。

(4) 将来計画委員会 (三國理事)

「創業シンポジウム」をワーキンググループで準備してきた経緯が説明され、以下の要領にて開催されることが報告され、参加が要請された。

日 時：2007年3月10日(土) 13:45
～19:30

会 場：日本青年館ホテル 5階「501会議室」

参加者：セミクローズドとして50名程度

6. 国際学会発表奨励賞の件 (西川理事)

2006年度後期の国際学会発表奨励賞につき2件応募を受理し、現在選考中であることが報告された。また、2007年度前期の国際学会発表奨励賞が広告される予定である。また、今後の国際学会発表奨励賞などのあり方について検討されることとなった。

7. 学術賞の件 (西川理事)

第14回学術賞の推薦状を9件受理し、現在選考中であることが報告された。

8. WFSBP 報告 (尾崎理事)

国際交流委員会報告の際に報告・討議されたため省略。

また、倉知理事長より WFSBP Life Science

Achievement Award in Biological Psychiatry に小島卓也先生を推薦したことが報告された。

9. 第29回年会準備状況報告 (久住一郎事務局長: 小山会長代理)

第29回年会について以下の通り報告された。

会 期：2007年7月11日(火)～13日(金)

会 場：札幌コンベンションセンター(北海道)

会 長：小山 司(北海道大学大学院医学研究科神経機能学精神医学分野)

なお、第37回日本神経精神薬理学会年会(吉岡充弘会長)との合同開催となる。

10. 第30回年会準備状況 (倉知次期会長)

第30回年会について以下の通り報告された。

会 期：2008年9月11日(水)～13日(金)

会 場：富山全日空ホテルほか(富山)

会 長：倉知 正佳(富山大学医学部精神神経医学)

なお、第51回日本神経化学会総会(武田雅俊会長)との同時開催となる。

11. 第31回年会について (倉知理事長)

第31回年会について検討され、次回理事会までに持ち回り理事会で決定されることとなった。

以上にて閉会